



大田区立馬込第二小学校

学校だより

令和五年度 五月号

心をつなぐ挨拶

副校長 鈴木 茂雄

本校の学校の教育目標に、「心豊かで思いやりのある子」があります。これは、生きていく上での基本としたいという思いがあるので、目標の一番目に掲げていると理解しています。今年も、重点目標として、この実現に向けて取り組んでまいります。

その方策の一つとして挨拶を大切にして取り組んでいきます。挨拶の「挨拶」は、「押し開く」や「互いに心を開いて近づくと」という意味に由来するそうです。つまり、言葉を発することで、相手の心に互いに近づいていくことができるようになるという意味があるのです。また、「挨拶」は、「寄り添う」という意味があるそうです。挨拶を行うことで、互いに気持ちがよくなくなり、見ている側も温かい気持ちになったりするの、このような意味を、知らず知らずのうちに理解しているのではないかとおもいました。

挨拶の大きな意義は、相手を認めることにあると思っています。これは、コミュニケーションの入り口としての働きもあり、ここから人間関係が発展し、人間関係をより豊かにすることもできます。もしもよくない状態であったときには、関係を修復す

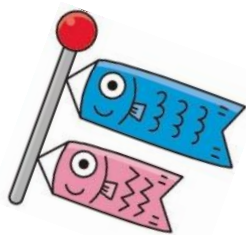
ることもできるなど、効果は計り知れないものがあります。

学校での挨拶は、朝の「おはようございます。」から下校時の「さようなら。」まで、この間にも様々な言葉のやり取りが出来ます。自分の思いを短い言葉に載せて、思いを込めて、意味を理解した上で、たくさん使ってほしいと思います。

なお、本校のあいさつ週間等で、使われている「あいさつのき本」の言葉を紹介します。

- あいさつの「あ」は、あいての目を見て
- あいさつの「い」は、いい声 いい顔
- あいさつの「さ」は、さきに 自分から
- あいさつの「つ」は、つづけよう

最後に、今年度の工事について、お知らせいたします。今年度は、昨年度の体育館棟の外壁工事の続きとして、校舎棟の外壁工事と、屋上の防水工事を七月より来年三月まで実施いたします。これに伴い、校庭は、昨年度の範囲(体育館側の工事事務所・工事車両の駐車スペース)の他に(正確には、校庭側の正門の付近は車両が通れるスペースは確保されます)、校舎の壁から二メートルほど立入が制限されます。工事業者がまだ決定していませんので、詳細は分かりませんが、長期に係ることなので、早めにお知らせいたします。



特別支援教育について

特別支援教育コーディネーター

特別支援教育とは、障がいのある児童の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立って、児童一人ひとりの力を伸ばし、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導と支援を行っていく教育のことです。

本校においては、その教育の一環として、特別支援学級である若竹学級が設置されています。

現在、本学級には二十名の児童が在籍しており、次の目標を立て、日々の教育活動を行っています。

- ・自立に向け、基本的な生活習慣を身に付けること。
- ・自主性を育て、基礎的な学力を身に付けること。
- ・健康に関心をもたせ、丈夫な体をつくること。
- ・素直で思いやりのある心を育て、人と豊かにかかわり合えること。

以上の目標が達成できるように、次のようなことに取り組んでいます。

- ① 学校の主な行事や給食等で、通常学級の児童と交流をしています。(感染症予防のため、現在交流給食は見合わせている状況です。)
- ② 健康で丈夫な体をつくるため、学級独自にリトミックや持久走練習を取り入れています。
- ③ 日常生活の中で自立心を養い、学習については児童一人ひとりに合わせて個別の指導を丁寧に行っています。

これらの取り組みによって、「日常生活に必要なことを一人で行う力」「自らの課題に向かって努力する力」「自分の思いや考えを言葉で伝える力」を身に付けさせていきたいと考えています。

若竹学級の子どもたち一人ひとりが、生き生きと、そして誰とでも仲良く生活できるように、これからも支援を続けていきます。

教育目標 (◎今年度の重点目標)

◎心豊かで思いやりのある子 ○よく考えてくふうする子 ○健康でたくましい子

入学して一か月が経とうとしています。一年生は、何をするにもやる気いっぱい。目を輝かせて勉強を楽しんでいます。

あいさつや返事、整頓など、学校生活の中での様々な約束事も、一年生にとっては、わくわくするような勉強の一つ。NHK For Schoolの「でききた」の番組も活用しながら、前向きに勉強しています。番組に出てくる「デキナイヲデキルマン」が、子どもたちは大好きで、「今日は観ないの？」と毎日担任に尋ねる姿もかわいらしいです。

一年生は、「まえむき」を学年のテーマにして、勉強にも生活にも取り組んでいます。何事にも前向きに取り組める一年生の力を大切にして、まずは学校は楽しいところだということを、体験して行ってほしいと願っています。

四月十九日には、「一年生を迎える会」もありました。集会委員会が学校クイズを企画してくれて、大盛り上がりで学校のことを学んでいました。会の後には、六年生とじゃんけん列車をして遊びました。六年生は、一年生の教室の掃除や準備を毎朝早くからしてくれています。在校生が温かく一年生を迎えてくれる姿も、一年生が学校を楽しく過ごしている要因の一つだと思っています。



5月の予定

日	曜日	補習教室の実施学年 (3~6年) ↓	
1	月	全校朝会 心臓検診 委員会活動	
2	火	離任式 聴力検査 (3)	
3	水	憲法記念日	
4	木	みどりの日	
5	金	こどもの日	
6	土		
7	日		
8	月	全校朝会 避難訓練 (震災) 内科検診 (1・6・若) 視力検査 (2) クラブ	
9	火	聴力検査 (1・若)	5・6
10	水	安全指導	
11	木	伊豆高原合同移動教室 (若竹 4年~6年)	3・4
12	金	↓	
13	土		
14	日		
15	月	全校朝会 運動会特別時程開始 6時間授業 (4・5・6)	
16	火		5.6
17	水		
18	木	歯科検診 (5・6・若)	3・4
19	金	1年生短縮授業終了	
20	土	土曜授業 算数補習教室	全学年
21	日		
22	月	6時間授業 (4・5・6)	
23	火		5・6
24	水	伊豆高原移動教室 (5)	
25	木	↓	3・4
26	金		
27	土		
28	日		
29	月	全校朝会 委員会活動 (6月分) なかよし班活動	
30	火		5・6
31	水		

1年生を迎える会の様子



五月の生活目標
ことばづかいに気をつけよう

スクールカウンセラー来校日

お気軽にご相談ください。
担任、養護教諭、または、スクール
カウンセラー専用携帯電話

080-5977-6167

へ相談予約をお願いします。

KB(火)	KY(木)	
2日	11日	9:00~16:00
16日	18日	9:00~16:00
23日	26日	9:00~16:00
30日		9:00~16:00